

大腸内視鏡検査はどれくらい正確ですか？

大腸内視鏡検査は非常に正確で、なぜ検査結果が陽性だったかを調べるのに最適な方法です。ただし、処置の最中に何かを見逃す可能性がないわけではありません。ガンやポリープが発見されなかったとしても、スクリーニングを続けることをお勧めします。最適な方法は無料の全国大腸スクリーニング・プログラム（National Bowel Cancer Screening Program）検査キットを利用することです。

リスクや副作用はありますか？

副作用が出る可能性はありますが、一般的ではありません。大腸の準備による頭痛や嘔吐、大腸内視鏡検査後の出血が見られる可能性があります。また、鎮静剤に対する反応が見られる場合もありますが、まれです。ごくまれに病院に戻らなければならない方もいます。

大腸内視鏡検査の前に、これらのリスクについて医師と話し合ってください。

どのようなオプションがありますか？

大腸内視鏡検査は、公立／私立病院またはクリニックで受けることができます。公立の施設の場合、料金は無料です。私立の施設の場合は、あなたが加入されている民間健康保険により、料金が発生する場合があります。大腸の準備に料金がかかる場合もあります。

質問がある場合にはどこに相談すればいいですか？

本冊子はガイドとしてご提供するもので、くわしい情報は医師にお問い合わせください。

ご質問がある場合には、大腸内視鏡検査の前に医師にご相談ください。

プログラムに関してさらにくわしい情報は、www.cancerscreening.gov.au/bowel をご参照ください。



Australian Government

**NATIONAL
BOWEL CANCER**
SCREENING PROGRAM

大腸内視鏡検査 情報冊子

www.cancerscreening.gov.au



For information in your language,
phone the Translating and
Interpreting Service: 13 14 50 or visit
www.cancerscreening.gov.au/translations

あなたは最近大腸のスクリーニング検査を受け、大便から血液が検出されました。血液が検出された理由はいくつか考えられます。大半はガンとは無関係ですが（5%以下）、原因を特定することが重要です。この結果について医師と話し合うためにアポイントメントを取ってください。医師は二次検査、通常、大腸内視鏡検査（コロノスコピー）をお勧めするでしょう。

大腸内視鏡検査とは？

- 大腸内視鏡検査は、大腸内視鏡（スコープ）-先端に「ビデオカメラ」がついた細いチューブを肛門から大腸へと挿入して行う検査です。
- 出血の原因を特定し、ポリープを切除するのに最適な方法です。
- ポリープは大腸の壁に付着している小さな腫瘍です。成人には一般的に見られ、通常は無害ですが、一部はガンになることもあります。
- ポリープを切除することは、ガンの予防に役立つ可能性があります。通常、医師が処置の最中にポリープを発見した場合には切除を行います。
- また医師は、病気の兆候を探るために、顕微鏡で観察するための大腸の組織を少量採取する場合があります。
- ポリープまたは組織を切除される感覚はとくにありません。

大腸内鏡検査はどのように準備すればいいですか？

健康に関する問題を抱えていたり、定期的に薬を服用している場合には、大腸の準備を始める前に医師にご相談ください。大腸内視鏡検査の数日前に一部の薬の服用をやめるように指示される場合があります。

大腸の準備の課程は以下の通りです：

1. 食事—大腸内視鏡検査前の数日間に食べてもよいもの、いけないものを医師が指示します。
2. 医薬品—大腸準備キットとその使い方を書いた指示書をお渡しします。また大腸を空にするために排便を促す薬を服用していただきます。
3. 液体—医師が水分補給の方法を指示します。

大腸内視鏡検査はどのように行われますか？

はじめに眠気を催し、くつろいだ気持ちになるための軽い鎮静剤をお渡しします。眠ってしまう場合もあるでしょう。あなたが横になっている間に医師は柔軟な内視鏡（スコープ）をお尻から大腸の中へとゆっくり挿入していきます。内視鏡には先端に小さなカメラがついていて、これを使って医師はあなたの大腸の壁を見ていきます。

この処置にかかる時間は約 20 ～ 45 分程度です。

内視鏡検査の後は何が行われますか？

処置の後には食べ物と飲み物をご提供します。目覚めたときにはやや膨満感を感じる場合もありますが、1時間ほどで治まります。ごくまれに少量の出血がある場合もありますが、これは正常です。

通常、処置の当日に帰宅することができます。

鎮静剤の作用があるため、大腸内視鏡検査の後 24 時間は以下は避けるようにしてください：

- 自動車の運転
- 単独での移動
- 機械の操作
- 法的書類への署名
- アルコールの摂取

大腸内視鏡検査の後には、友人またはご家族に自宅への送迎とその後の付き添いを依頼してください。翌日には体調は回復するはずですが。